

# 中央支部だより

発行者 笠間市社協中央支部  
編集 中央支部広報委員会  
印刷 (有)シーエス

## 令和五年度代議員会開催 ぬくもりを感じる活動方針きまる

去る四月二十三日(日)に中央支部の代議員会が開催されました。支部長の挨拶に続いて来賓挨拶及び紹介がありました。赤尾杉友一委員(西町二区長)が議長を務め、令和四年度の事業・会計報告・続いて令和五年度の事業計画並びに予算案が事務局より提案され承認されました。

### ◎活動の重点目標と事業内容

- (一) 活動資金の確保
  - 会員会費の募集(七月)
  - 福祉バザー(十月)
- (二) 高齢者福祉活動の推進
  - しあわせサロン散策(中止)
  - しあわせサロン会食会(手打ちそば十二月)
- (三) 敬老会の支援、協力(グラウンドゴルフ、輪投げ)
- (四) 地域福祉活動の推進
  - 福祉センター「たけのこ」の活動への参加、交流
  - 三世代交流の推進
- (五) 各行政区で実施される三世代交流会の支援、助成
- (六) 支部委員・福祉推進員・むつみ会・広報誌の作成・配布(支部だより年三回発行)

### ◎あいさつ

支部長 栗股 克巳

この度の代議員会に於いて支部長に選任されました。精一杯取組んでまいりたいと思います。また、支部役員として新たに三人の方を迎えました。活動に理解のある方々です。で、強力な推進役として大きな期待が持てます。

さて、新型コロナの流行に伴い、ここ数年、支部活動の実施が制限されてまいりました。それでも昨年度は、配食や高齢者親善交流会、敬老会支援、ふるさとまつりでのバザー、そして女性部交流会など、ほぼ予定通り実施することができ、少しずつ軌道に乗り始めてきた感じがいたします。

今後は、周囲の状況を見極めながら、地域に根ざした活動を皆様と手を携えて進めていきたいと思っております。これからも皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

## 令和4年度 決算報告書

【収入の部】		単位：円	
科目	決算額	摘要	
前年度繰越金	1,210,915		
会員会費還元金	867,500	市社協より	
助成金	136,750	市社協より	福祉コミュニティ 50,000 広報助成金 86,750
バザー売上金	229,310	ふるさと祭り	
事業参加費	22,000	女性部研修	
配食弁当代	129,300		
雑収入	14	利息	
合計	2,595,789		

【支出の部】		単位：円	
科目	決算額	摘要	
会議費	23,186	諸会議時のお茶代	
事務局費	40,000		
事務通信費	13,879	事務用品	
事業費	945,162	会費地区還元金	426,000
		三世代交流助成	0
		グラウンドゴルフ・輪投げ	49,352
		配食サービス	317,917
		広報誌発行	102,061
		女性部活動	49,832
バザー開催費	67,007		
研修費	0	支部委員・福祉推進員等研修	
予備費	0		
合計	1,089,234		

## 令和5年度 予算書

【収入の部】		単位：円	
科目	予算額	摘要	
前年度繰越金	1,506,555		
会員会費還元金	900,000	市社協より	
助成金	140,000	市社協より	福祉コミュニティ 50,000 広報助成金 90,000
バザー売上金	250,000		
事業参加費	100,000	しあわせサロン散策・支部委員研修等	
配食弁当代	150,000		
雑収入	445	利息 他	
合計	3,047,000		

【支出の部】		単位：円	
科目	予算額	摘要	
会議費	50,000	諸会議時のお茶代	
事務局費	30,000		
事務通信費	20,000	事務用品	
事業費	1,635,000	会費地区還元金・三世代交流	
		グラウンドゴルフ・輪投げ	
		配食サービス・しあわせサロン	
		広報誌発行・女性部活動	
バザー開催費	200,000	バザー開催諸経費	
研修費	120,000	支部委員・福祉推進員 むつみ会・広報委員・救命講習会	
予備資金積立	800,000	予備資金	
予備費	192,000		
合計	3,047,000		

### 令和五年度 支部役員紹介



副支部長 高田 真弓(再任)



支部長 栗股 克巳(新任)



み会員・広報委員を対象にした視察研修  
○ 女性部員を対象にした交流会・視察研修  
○ 笠間市、笠間市社協等で実施する研修会への参加  
○ 普通救命講習会の実施  
○ 広報誌の作成・配布(支部だより年三回発行)

### 桜町三世代交流会

風薫るさわやかな季節の令和五年五月十四日(日)に、桜町三世代交流会を北山公園バーベキュー場で行いました。当日は天候にも恵まれ、社協中央支部の藤枝様と田口様にご来場いただきました。



会計監査 上原 信雄(新任)



会計監査 高野 康司(再任)



会計 田口 博(新任)



副支部長 下条 立美(新任)



副支部長 藤枝 正一(新任)



最後に、ご協力をいただいた皆様、ご参加いただいた皆様、心から感謝申し上げます。

桜町三世代交流会は長年続く町内会行事の一つで、令和二年からは新型コロナウイルス感染症の影響で延期していましたが、今回四年ぶりに開催することができました。開催にあたっては、地域住民の触れ合いと繋がりを築くことを目的に、防災訓練を兼ねて実施しました。テント設営からはじまり、参加人員の点呼確認、炊き出し訓練、親子でおむすび作りを体験したほか、北山散策や輪投げ、ビンゴゲームを行いました。当日初対面の方も多量中、子供たちはすぐに仲良く遊び回り、楽しい時間を過ごすことができました。この度の三世代交流会を通じて、地域の絆と理解を深めることができたと感じております。

令和5年度 支部委員・福祉推進員名簿

Table with 6 columns: Position (e.g., 支部長, 副支部長, 支部委員), Name, Address (e.g., 東町3, 東町4), Position (e.g., 推進員), Name, Address (e.g., 当の越1, 当の越2).

女性部総会

四月二十三日、代議員会に続き、女性部総会が開催されました。昨年度は、コロナ禍にありながらも、配食は皆様のご協力により休むことなく届けることができました。

今年度は、支部役員の改選に伴い女性部役員も改選され、新役員でのスタートとなりました。コロナ感染も五類になったものの、まだまだ油断はできませんが、以前のように会議や活動が開催されるようになりまし

た。毎月の配食・福祉バザーなど、支部活動に女性部として協力出来るように話し合い、活動していきたいと思っております。本年度も、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願



女性部役員紹介

部長 高田 眞弓 (再任)

副部長 青木 重子 (再任)

副部長 染谷 邦子 (新任)

副部長 工藤 伴子 (新任)

武山の春日堂、益子町の神社・仏閣を楽しむ

中央支部の支部委員・福祉推進委員・広報委員・むつみ会の研修会が、令和五年六月六日(火)に実施

されました。研修コースは、木村武山の春日堂、益子町の地蔵院・綱神社・宇都宮家墓所、西明寺です。

24名の乗った福祉バスで、最初に箱田の春日堂を見学しました。日本画の巨匠木村武山が、母の願いを叶えるために昭和十年に建造した真言宗のお堂です。

入口に仁王像、中央正面に大日如来と脇侍日光・月光菩薩、天井中央には鷹と燕、その周囲に和楽器・散華の花びら、万華が描かれてあります。

制作の途中、武山は脳溢血に倒れ、右手が利かなくなりました。武山のきれいな仏画に囲まれて、中央に大日如来座像が吉祥天

返子に安置してあります。平安時代の仏像と伝えられています。

武山の絵画を堪能して、益子町大羽の地蔵院に向かいました。ここは宇都宮朝綱が領地とした所で、尾羽寺を創建、その阿弥陀堂が現在の地

蔵院(真言宗)となっています。また高台には、綱神社・大倉神社(いづれも国重要文化財)が鎮座しています。

また西側に、宇都宮家歴代当主の五輪塔が並んでいます。豊臣秀吉により取り潰された宇都宮氏の二、三の家臣が、墓守として当地に留まっています。

和食「柚」で刺身定食を楽しんだ後、真言宗の西明寺を参拝しました。ここも文化財の多い名刹で、楼門・三重塔・本堂の返子は国重要文化財、本堂は県指定文化財です。

本堂前には益子焼の祖大塚啓三郎の顕彰碑が建っています。碑文は笠間藩の勤王の儒学者加藤桜老が書いたものです。

共販センターで益子焼に接しました。伝統的な益子焼に、民芸風の若手の陶器・磁器が並んでいました。

コロナの影響か、店が縮小し、客もあまり見られませんでした。久しぶりの研修、武山の春日堂、

蔵院(真言宗)となっています。また高台には、綱神社・大倉神社(いづれも国重要文化財)が鎮座しています。また西側に、宇都宮家歴代当主の五輪塔が並んでいます。豊臣秀吉により取り潰された宇都宮氏の二、三の家臣が、墓守として当地に留まっています。

あとかぎ
新型コロナウイルスの位置付けが五類感染症となつてから二か月が過ぎ、以前のような生活が、少しずつ戻ってきたように感じます。
今回は、代議員会・女性部総会を中心にスタートした新年度事業計画等を、第124号としてお届けします。
また、広報委員の中村淑子さんが退任されました。長い間、お世話になりました。新たに、田口博さん、塩畑真紀子さんが新任されました。
広報委員一同、皆さまに親しんで読んでいただける広報誌づくりを目指していききたいと思ひます。
広報委員紹介
◎福島 和彦 藤枝 正一
持丸 すい 田口 博
塩畑真紀子
◎は委員長です。(塩畑)

